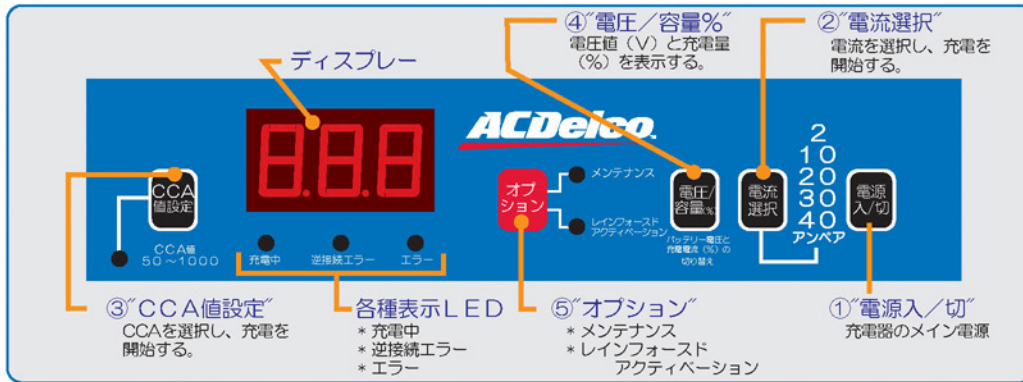


○ 本体コントロールパネル操作「キー名称」



(充電操作手順) ⚠️ 充電中のエンジン・キー操作: 厳禁

(1) 充電クリップを正しくバッテリーターミナル等に接続し電源コードをコンセントに差し込んで下さい。ディスプレイに「OFF」と表示されます。



(2) 操作キー①「電源入/切」を押すと、ディスプレイに「On」と表示されます。



⚠️ 充電クリップが正しく接続されていないとディスプレイに「Er1」が表示されます。接続を見直して下さい。



⚠️ 各操作にてエラー表示された場合は、取扱説明書P13「エラーコードの説明」を参照して下さい。

準備完了です。充電方法を選択して、充電を開始します。

CCA自動充電

○使用する操作キー: ③「CCA値設定」

(1) バッテリーのCCA値を確認します。(裏面参考資料を参照) (例: CCA560)

(2) 操作キー③「CCA値設定」を押すとディスプレイに「50」と表示されます。



(操作後5秒以内) キーを押す毎に50刻みで表示の値が増えます。

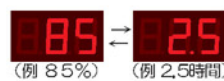


(3) 選択したい値でキー操作を止めると5秒後に充電がスタートします。



* 表示LED「充電中」が点灯します。
* 選択値は「同値」がない場合は一つ下の値を選択して下さい。

(充電中は・・・) 操作キー③を押す毎に、ディスプレイには「充電容量 (%)」と「充電残時間 (h)」が表示されます。



(4) ディスプレイに「FUL」と表示されれば充電完了です。その後、オートウエイクアップ充電に移行します。



* バッテリーCCA値が「1,000」以上の場合は、選択最大値の「999」で充電を開始して下さい。(但し、「充電残時間 (h)」は正確に表示されない場合があります)

* CCA自動充電中は、操作キー①「電源入/切」・③「CCA値設定」以外は無効となります。充電を中止する場合は、①「電源入/切」を押して下さい。



充電電流選択

○使用する操作キー: ②「電流選択」 ④「電圧/容量%」

(1) 充電電流を選択します。(裏面参考資料を参照)

(2) 操作キー②「電流選択」を押すとディスプレイに2Aの「2」と表示されます。



(操作後5秒以内に) キーを押す毎に 2→10→20→30→40と表示が変わり、40→2と繰り返されます。

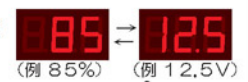


(3) 選択したい値でキー操作を止めると5秒後に充電がスタートします。



* 表示LED「充電中」が点灯します。

(充電中は・・・) 操作キー④「電圧/容量%」を押す毎にディスプレイには「充電電圧」と「充電容量 (%)」が交互に表示されます。



(4) ディスプレイに「FUL」と表示されれば充電完了です。その後、オートウエイクアップ充電に移行します。



* 選択電流が2・10Aの場合は「普通充電モード」、20・30・40Aの場合は「高速充電モード」となります。後者の場合AD-0005の同電流選択時と比較して充電時間が約30%短縮されます。

* 充電中は、操作キー①「電源入/切」・②「電流選択」並びに④「電圧/容量%」以外は無効となります。充電を中止する場合は、①「電源入/切」を押して下さい。

電流選択充電 及び CCA自動充電 にてEr1・Er3・Er5が表示された際には、以下の充電補助機能をお試し下さい。

⚠ これらのエラーは、以下の原因によるものです。

- バッテリー電圧が低すぎて、自動充電ができない。
- 電極板のサルフェーション化が極度に進んでいる。
- 劣化により充電許容電流が低く、内部抵抗が高い。
- バッテリーセル不良（構造破損）

メンテナンスモード・レインフォースドアクティベーションはこれらの状態を緩和し、自動充電が可能なレベルまでバッテリーを回復させようとする補助機能です。※但し、構造破損には効果がありません。

(充電操作手順)

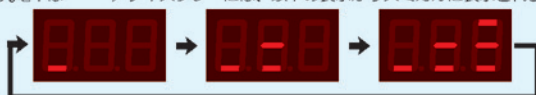
メンテナンスモード

定電圧・低電流にて、バッテリーを優しく充電します。エラー発生時の「初期に行う充電補助機能」です。

○使用する操作キー：⑤「オプション」

(1) 電源が入っている状態で、操作キー⑤「オプション」を1回押すと直ぐに起動します。

(充電中は・・・) ディスプレーには、以下の表示がリズミカルに表示されます。



(2) ディスプレーが 0.00 で停止した場合は、機能終了か、バッテリー異常による機能停止です。

48時間まで充電可能ですが、2時間を目安に電流選択充電又はCCA自動充電を、再度お試しください。

通常充電ができない場合：
再度メンテナンスモードを実行下さい。

通常充電ができた場合：
そのまま充電して下さい。

開始後2時間以内に停止した場合：
バッテリー異常による機能停止の可能性が高いです。
「レインフォースドアクティベーション」をお試し下さい。

レインフォースドアクティベーション

高電圧・高電流にて、強制的に充電を行います。最終的な「救済補助充電機能」です。

○使用する操作キー：⑤「オプション」

(1) 電源が入っている状態で、操作キー⑤「オプション」を2回押すと直ぐに起動します。

(充電中は・・・) ディスプレーには、以下の表示がリズミカルに表示されます。



(2) タイマー機能により30分で停止します。

- ⚠ 充電中はバッテリーの温度に注意して下さい。温度が高い場合は、直ちに中止して下さい。
- ・連続で充電しないで下さい。バッテリーを傷めます。
- ・支障のないバッテリーには使用しないで下さい。

※充電補助機能により、全てのバッテリーが必ず通常充電が可能になるわけではありません。

<参考資料> 選択電流値&CCA入力値
JIS基準対比表 (始動用バッテリー)

サイズ	JIS性能	JIS 5HR Ah	普通充電 選択電流	高速充電 選択電流	CCA 入力値
A17	26	21			
A19	28	24			
B17	26	21			200
	28	24			
B19	34	27			250
	28	24			200
B20	34	27	2	20	250
	38				
B24	36	28			
	38				
B24	44	34			
	46				300
	50	36			
C24	55				350
	52				200
D20	32	32			
D23	50	40			300
	55	48			
	65	52			400
D26	70				450
	75				250
	48	40			300
D31	55	48			400
	65	52			450
	75	55			500
D31	80	55	10	30	350
	65	56			400
	75	60			550
E41	95	64			650
	105	80			500
	105	83			550
F51	115	88			600
	130	92			700
	115	96			600
G51	145	112			750
	150	108			900
	170	120			700
H52	145	120	20 (高速充電)	40	850
	165	136			950
	180	128			750
H52	195	140			900
	190	160			900
	210	176			999

二輪車用 VRLA・開放式バッテリー

電圧	JIS 10HR Ah	普通充電 選択電流	高速充電 選択電流	CCA 入力値
12V	8~10			50
	10~20	2	×	100
	20~			150

上記CCA入力値は目安(参考値)です。CCA値は、バッテリーメーカー、構造、種類、サイズによって異なります。※上記表はJIS基準の規定(蓄電池の種類)に基づいて作成されております。